

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大戸屋ホールディングス
 コード番号 2705 URL <http://www.ootoya.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 三森 久実
 (氏名) 濱田 寛明

TEL 0422-26-2600

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,326	11.0	83	193.8	103	275.1	27	—
25年3月期第1四半期	4,796	6.1	28	△27.7	27	△8.8	△32	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 71百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 5百万円 (77.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.84	3.84
25年3月期第1四半期	△5.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,259	4,012	38.9
25年3月期	10,747	4,156	38.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,992百万円 25年3月期 4,146百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,130	10.8	190	25.8	170	46.6	70	△48.5	9.75
通期	22,940	12.5	680	38.5	640	44.8	270	5.1	37.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	7,180,000 株	25年3月期	7,180,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	137 株	25年3月期	137 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	7,179,863 株	25年3月期1Q	5,799,863 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の金融緩和をはじめとする経済対策への期待から円安の進行と株価の上昇が進み、企業業績にも回復の兆しが出るなど明るい局面がみられた半面、欧州債務問題や新興国の景気減速懸念等もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましても、消費者マインドに回復の傾向があるものの、円安の進行に伴う食材価格の高騰や同業他社や中食業態との競争激化により、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの当連結会計年度は、国内・海外合計500店舗体制への基礎作り元年と位置づけ、店舗価値のさらなる向上を図るなど「人々の心と体の健康を促進し、フードサービス業を通じ、人類の生成発展に貢献する」という経営理念のもと、成長のための施策を実施しております。

当第1四半期連結累計期間の店舗展開につきましては、国内におきましては、ショッピングセンターへの出店を中心に「大戸屋ごはん処」直営2店舗、フランチャイズ4店舗を新規に出店し、海外におきましては、タイ王国で「大戸屋ごはん処」フランチャイズ1店舗を新規に出店いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間中に合計7店舗を出店したため、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は当社グループ合計で354店舗（うち国内直営144店舗、国内フランチャイズ139店舗、海外直営10店舗、海外フランチャイズ61店舗）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は5,326百万円（前年同期比11.0%増）、営業利益83百万円（同193.8%増）、経常利益103百万円（同275.1%増）となり、国内における既存店舗の改装に係る固定資産除却損1百万円を特別損失に計上し、法人税等合計が65百万円となったため、四半期純利益は27百万円（前年同期は32百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 国内直営事業

国内直営事業は「大戸屋ごはん処」2店舗（田端アスカタワー店、新所沢店）の新規出店があり、また、国内フランチャイズ事業でありました1店舗（イオン茨木店）について国内直営事業としております。

これにより、当第1四半期連結会計期間末における国内直営事業に係る稼働店舗数は「大戸屋ごはん処」142店舗、「おとや」1店舗、「大戸屋ダイニング」1店舗の総計144店舗となりました。

以上の結果、国内直営事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は3,462百万円（同10.4%増）、営業利益67百万円（同3.2%減）となりました。

② 国内フランチャイズ事業

国内フランチャイズ事業は、「大戸屋ごはん処」4店舗（湘南モールフィル店、アリオ仙台泉店、ノースポートモール店、福岡飯倉店）の新規出店がありましたが、1店舗（イオン茨木店）が国内直営事業となりました。

これにより、当第1四半期連結会計期間末における国内フランチャイズ事業に係る稼働店舗数は「大戸屋ごはん処」139店舗となりました。

以上の結果、国内フランチャイズ事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は1,436百万円（同23.6%増）、営業利益197百万円（同25.5%増）となりました。

③ 海外直営事業

海外直営事業は、当第1四半期連結会計期間末現在、10店舗（香港大戸屋有限公司が香港に5店舗、OOTOYA ASIA PACIFIC PTE. LTD. がシンガポール共和国に3店舗、AMERICA OOTOYA INC. が米国ニューヨーク州に1店舗、M OOTOYA (THAILAND) CO., LTD. がタイ王国に1店舗）稼働しておりますが、前連結会計年度に連結子会社であった台湾大戸屋股份有限公司を株式売却により連結除外したため、当第1四半期連結累計期間の売上高は345百万円（前年同期比22.8%減）、営業損失55百万円（同25.9%減）となりました。

④ 海外フランチャイズ事業

海外フランチャイズ事業は、当第1四半期連結会計期間末現在、61店舗（タイ王国において37店舗、台湾において17店舗、インドネシア共和国において5店舗、中国上海市において2店舗）を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は75百万円（前年同期比58.5%増）、営業利益23百万円（同60.3%増）となりました。

なお、持分法適用関連会社大戸屋（上海）餐饮管理有限公司につきましては、当第1四半期連結累計期間において持分法による投資損失8百万円を計上しております。

⑤ その他

その他は、メンテナンス事業、食育事業及び品質管理事業であり、当第1四半期連結会計期間末現在、株式会社O T Y フィールがメンテナンス事業を、株式会社O T Y 食ライフ研究所が食育事業を、OOTOYA (THAILAND) CO., LTD. が当社のプライベートブランド商品（焼魚に使用する魚の加工品）に係る品質管理事業をタイ王国で行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は5百万円（外部顧客に対する売上高。前年同期比85.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、現金及び預金2,805百万円を主なものとして4,061百万円（前連結会計年度末比14.1%減）、また、固定資産は、店舗等の有形固定資産3,833百万円と敷金及び保証金1,628百万円を主なものとして6,198百万円（同3.0%増）であり、資産合計では10,259百万円（同4.5%減）となりました。これは主に、現金及び預金が減少したためであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、借入金1,009百万円、買掛金773百万円及び未払金704百万円を主なものとして3,173百万円（前連結会計年度末比4.0%減）、固定負債は、長期借入金1,805百万円を主なものとして3,073百万円（同6.5%減）であり、負債合計では6,247百万円（同5.2%減）となりました。これは主に、借入金が増加したためであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は4,012百万円（前連結会計年度末比3.5%減）となり、自己資本比率は38.9%となりました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が減少したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、国内外の景況感は引続き厳しい状況が予想されますが、現時点では平成25年5月10日に公表いたしました業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,464,865	2,805,681
売掛金	590,212	567,744
原材料及び貯蔵品	45,601	48,492
その他	629,863	639,753
流動資産合計	4,730,541	4,061,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,519,644	2,544,637
その他(純額)	1,189,564	1,289,150
有形固定資産合計	3,709,208	3,833,788
無形固定資産		
のれん	32,081	28,267
その他	71,316	66,211
無形固定資産合計	103,397	94,479
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,607,144	1,628,377
その他	597,166	641,470
貸倒引当金	△19	—
投資その他の資産合計	2,204,291	2,269,847
固定資産合計	6,016,897	6,198,114
資産合計	10,747,439	10,259,785
負債の部		
流動負債		
買掛金	873,144	773,233
短期借入金	10,000	2,500
1年内返済予定の長期借入金	1,015,155	1,007,236
リース債務	154,232	159,214
未払金	675,189	704,546
未払法人税等	196,841	48,189
賞与引当金	44,164	27,531
店舗閉鎖損失引当金	6,642	—
その他	329,124	451,050
流動負債合計	3,304,494	3,173,501
固定負債		
長期借入金	2,051,856	1,805,454
リース債務	364,674	373,898
退職給付引当金	200,404	204,584
資産除去債務	282,742	290,845
その他	387,128	398,993
固定負債合計	3,286,806	3,073,775
負債合計	6,591,300	6,247,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,465,024	1,465,024
資本剰余金	1,383,224	1,383,224
利益剰余金	1,293,589	1,105,745
自己株式	△121	△121
株主資本合計	4,141,716	3,953,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,825	7,810
為替換算調整勘定	△4,133	31,091
その他の包括利益累計額合計	4,691	38,902
新株予約権	612	796
少数株主持分	9,118	18,937
純資産合計	4,156,138	4,012,508
負債純資産合計	10,747,439	10,259,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4,796,472	5,326,072
売上原価	1,948,703	2,240,537
売上総利益	2,847,768	3,085,535
販売費及び一般管理費	2,819,428	3,002,274
営業利益	28,340	83,260
営業外収益		
受取利息	942	311
受取配当金	1	471
協賛金収入	5,414	8,965
為替差益	3,688	29,556
その他	7,910	4,547
営業外収益合計	17,956	43,852
営業外費用		
支払利息	14,895	14,691
持分法による投資損失	3,252	8,682
その他	572	302
営業外費用合計	18,721	23,676
経常利益	27,576	103,436
特別利益	—	—
特別損失		
固定資産除却損	9,600	1,034
特別損失合計	9,600	1,034
税金等調整前四半期純利益	17,975	102,402
法人税等	49,994	65,542
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△32,019	36,859
少数株主利益	—	9,307
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,019	27,552

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△32,019	36,859
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△554	△1,014
為替換算調整勘定	37,928	30,465
持分法適用会社に対する持分相当額	592	5,270
その他の包括利益合計	37,967	34,722
四半期包括利益	5,947	71,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,947	61,763
少数株主に係る四半期包括利益	—	9,818

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 直営事業	国内フラン チャイズ 事業	海外 直営事業	海外フラン チャイズ 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,135,736	1,162,422	447,370	47,947	4,793,476	2,996	4,796,472
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	61,044	61,044
計	3,135,736	1,162,422	447,370	47,947	4,793,476	64,040	4,857,516
セグメント利益又は損失(△)	69,464	157,404	△74,618	14,669	166,919	267	167,187

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンテナンス事業及び食育事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	166,919
「その他」の区分の利益	267
セグメント間取引消去	△10,265
全社費用(注)	△128,581
四半期連結損益計算書の営業利益	28,340

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントにおいて、食育事業に関する事業を譲受けました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、28,000千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	国内 直営事業	国内フラン チャイズ 事業	海外 直営事業	海外フラン チャイズ 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,462,401	1,436,746	345,380	75,975	5,320,503	5,568	5,326,072
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	77,404	77,404
計	3,462,401	1,436,746	345,380	75,975	5,320,503	82,972	5,403,476
セグメント利益又は損失(△)	67,272	197,572	△55,275	23,514	233,083	8,835	241,919

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メンテナンス事業、食育事業及び品質管理事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	233,083
「その他」の区分の利益	8,835
セグメント間取引消去	△21,286
全社費用(注)	△137,372
四半期連結損益計算書の営業利益	83,260

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。